

## 序

日本文庫は、元奈良女子高等師範学校長日田権一先生の山口大学教育学部に寄贈せられた蔵書であり、これを永く記念保管するために名付けたものである。

昭和24年、新制大学が設置されるに当って、時の山口師範学校長山本隆一氏は、学校図書不足を憂慮され、同窓会に計って、たまたま郷里宇部市に御在任中の日田権一先生に事情を訴えて、協力を求められた。日田先生は、明治33年山口師範学校を卒業された大先輩であり、母校の設備充実に役立つならばと、蔵書のほとんどすべてを無償で寄附することを快諾されたのである。

先生は、東京高等師範学校本科英語部・同校修身教育専攻科を御卒業後、東京高等師範学校教授・同校幹事・同校附属小学校主事・東京文理科大学学生主事・文部省督学官・教育審議会幹事・奈良女子高等師範学校校長などの要職を御歴任、その間、師範学校中学校高等女学校実業学校教授要目改正委員・日本文化中央聯盟会評議員・国民学校教科調査委員・日本諸学振興委員会委員などの各種委員をも兼ねられた。また先生には、昭和2年から満2箇年にわたって、アメリカ合衆国およびヨーロッパ各国に御在留、親しく欧米諸国の教育制度・教育事情などを研究視察せられた。

本文庫は、上の御経歴にもうかがわれるように、40有余年におよぶ先生の教育者教育学者としての永い歳月の間に、購入蒐集された哲学・倫理・心理・教育等に関する専門書、研究誌などの外、とくに海外にあって直接求められた欧米各国の教育関係の専門書・教育法規および報告書が重きをなしている。これらの図書文献は、そのまま半世紀に近いわが国の教育界の変遷を物語ると共に、諸外国の教育制度を調査研究するには、今日得がたい貴重な資料を提供するものと思う。

ここによろやく日本文庫目録の刊行をみるに至ったことは、先生がこのたびの寄附行為によって、本年7月紺綬褒章ならびに木盃を賜ったことと共に、慶びに堪えないところである。この文庫目録によって、本文庫がより広く学界に利用されることを切望してやまない。

昭和37年11月3日

山口大学附属図書館教育学部分館長

小 野 晋